

特別企画・琉球王朝舞踊の夕べⅡ ～野村流古典音楽保存会 江戸上り公演～

2006年の初公演以来2度目となる、琉球王朝舞踊の公演を開催します。

日光と沖縄の関係については、17世紀、東照宮参廟のため沖縄使節が日光を訪れています。そのご縁から、受け継がれた伝統舞踊の担い手の方々を沖縄よりお迎えし、優雅に内面的な美しさを醸し出す琉球王朝舞踊の世界をご堪能いただけます。



初回公演の様子。

と き：12月11日(土) 午後5時30分開場、6時30分開演
出 演：野村流古典音楽保存会、琉球箏曲保存会、琉球舞踊眞薫会
入 場 料：2,500円
定 員：130名
入 場 券：小杉放菴記念日光美術館、中央公民館、日光公民館で販売

❖展覧会「栃木の南画Ⅱ 足利市立美術館コレクションによる大山魯牛」
会 期：10月23日(土)～12月12日(日)まで(会期中は無休)
開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
入 館 料：一般…700(300)円、大学・高校生…500(200)円、小中学生…無料 ※()内は市民割引券を利用した際の料金です。



小杉放菴記念日光美術館

市民文芸

川柳 選者 山本都留米

追憶のあなたに生きる師の言葉 大堀 満

足腰の萎えた分だけ口達者 白土武夫

赤っ恥山ほどかいて今を生き 石川みかん

水墨画見惚れて習う意欲わき 五位野キヨ子

外食は家族笑顔で財布ババ 小島幸子

追えば逃げ逃げれば追ってくる浮世 塚原トモエ

目と鼻の家路が遠い俄か雨 芳野起代子

俳句 選者 伊藤 清

吟行や背に差す秋日快く 斎藤愛華

ローカル線行く手行く手に曼珠沙華 小檜山忠

屏風岩背に溪流の紅葉かな 渡辺ミチ子

七輪のくらし懐かし秋刀魚焼く 佐藤知明

身を庇ひ歩む良夜の影法師 徳本英子

紅葉狩卒寿の夫の足強し 鈴木キヌ子

厨なか木屋の香も混じる朝 福田美代子

足尾小学校の米作り体験

10/17 足尾

足尾小学校では、5年生の授業の一環として、稲作体験を実施しています。が、足尾地域には水田がないため、毎年、大渡の大貫治隆さんの水田をお借りしています。今年、稲刈り体験では、大貫さんの指導の下、かまで稲を刈ったり、コンバインに乗せてもらったり、子どもたちは大喜びでした。



文・写真：足尾小学校

酒米「とちぎ酒14」勉強会

10/12

上都賀酒販協同組合は、酒米「とちぎ酒14」を開発した県農業試験場で酒米の勉強会を行いました。この酒米はすっきり綺麗な酒を目指し開発に10年もの歳月を費やした試験場初の開発酒米で、地産地消の酒「日光産米つまかんべー」の原料になっています。組合員は、酒米について、理解を一層深めました。



文・写真：上都賀酒販協同組合

「健康づくり」キャンペーン

10/15 10/16 10/18 10/22

こころの健康づくりキャンペーンを15日・16日にジャスコ今市店で、18日・22日には市役所本庁舎および各総合支所で開催しました。各会場では、ストレスとうつについてのパネル展示や睡眠・ストレス解消のコツなどのパンフレット、相談窓口一覧などを配布し、こころの健康づくりを呼びかけました。



文・写真：健康課

松原町パトロール隊表彰

10/22 今市

第35回地域県民の集いが宇都宮文化会館で開催され、松原町パトロール隊が安全で安心な街づくりに貢献してきたことが認められ、表彰されました。パトロール隊は結成から5年目を迎え、この間、多くの地域住民の方が通学路だけでなく松原、丸山公園などでも巡回してきました。今後も地域の安全のために活動していきます。



文・写真：松原町自治会

ビーフリアinふじはら

10/24 藤原

横川の野岩鉄道男鹿高原駅前広場でビーフリアinふじはらが開催されました。今年で17回を迎えた会場には地元特産物などを販売するテントが立ち並び、特設ステージではさまざまなアトラクションや大抽選会が行われました。家族連れなど53組がそれぞれ鉄板を囲んでお肉などを焼き、バーベキューを楽しみました。



文・写真：ビーフリアinふじはら実行委員会

ライトアップ日光2010

10/29 10/31 日光

二社一寺でライトアップ日光2010が開催され、その魅力的な姿を秋の夜空に浮かべました。今年で16回を数えたこのイベントは、日光の秋の風物詩となっています。あいにくの天気と寒さにもかかわらず、多くの方たちが来場され、昼間とは違った日光を心ゆくまで楽しんでいました。



文・写真：ライトアップ日光実行委員会

地域のニュースを募集しています!!

このコーナーでは、皆さんから記事と写真の投稿を募集しています。募集する記事 自治会の催しや、地域のちよつと珍しい出来事、心温まるエピソードなど ※内容によっては掲載できない場合があります。応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください) ○写真：紙焼きしたものの・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうものは不可とします。あて先 〒321-1292 今市本町1番地 日光市役所 企画部 秘書広報課 広報広聴係 メール hishokouhou@ci.ty.nikko.lg.jp

短歌 選者 阿久津伸一

年ごとに扇風機・ストープ収納の場の近くなり老い深みゆく 高野恒子

いたつきの試歩路といへど草の穂の紅葉づるほどに心華やぐ 名古屋佳子

一日を留守にし戻れば老い母は安堵し早々ベッドに入りぬ 狐塚昭子

幾度も読み返している孫の便り又逢うために我身いとしむ 和田よし

「ママ・ママ」と幼子泣きて餓え死にすその胸のうち何で償なう 本村晶子

川沿ひのガードレールに守られて色とりどりに咲くコスモスの花 白土武夫

夏草と闘い終えてホットする指劳いてやさしく撫ぜる 北崎 君

作品を募集しています!

川柳・俳句・短歌を募集しています。氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記して、ご応募ください。応募先及びくわしくは 秘書広報課 広報広聴係 ☎(21)5135 ㊟(21)5109